

第 66 回全国教育系大学陸上競技大会 申し合わせ事項

1. 競技場を使用する際の注意点について

- (1)当該競技の出場者以外はトラック・フィールド内に立ち入ってはならない。注意に従わない場合、その大学に所属する選手のそれ以降の競技の出場を認めない場合がある。
- (2)競技者は、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD プレーヤー、トランシーバーや携帯電話、スマートフォン、もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用してはならない。そのような競技者は、助力を与えたり受けたりしているとして競技役員によって警告される。さらに助力を繰り返すと、その競技者は失格となる。なお、その他の競技者に対する助力については、2026 年度日本陸上競技連盟競技規則 TR 6 を確認すること。
- (3)競技場は全天候舗装であるため、スパイクは全天候型トラック並行ピンを使用し、長さは 9mm を超えてはならない。また、走高跳およびやり投の場合は、使用するスパイクピンの長さは 12mm を超えてはならない。
- (4)フィールド種目に出場している競技者が、当該競技者に代わり、競技区域の外にいる者によって録画された以前の試技を見ることができる。また、その録画再生機器や録画映像は録画映像を提供する者がコーチングエリア内におり、その近くの位置であれば、競技区域内に持ち込むことができる。競技者は録画映像を撮影した人とコミュニケーションをとりながら録音再生機器を手にしても良い。ただし、手渡しが困難な場合は、本連盟が設置する受け渡し用のひも付き袋を使用すること。この際、機器に破損等が生じた場合、本連盟は一切の責任を負わない。
- (5)本大会では、メインスタンドのみを使用することができる。サイドスタンド、バックスタンドに関しては、応援や待機場所として使用することはできない。ただし、コーチングエリアのみ開放する。
- (6)各大学の待機場所については、本競技場スタンド裏側のコンコース部分のみの使用を認める。メインスタンドにおけるブルーシートやマーカーによる場所取りは禁止する。
- (7)部旗・横断幕については、まわりの迷惑とならないようにする等、大会運営上の不都合が生じない範囲で、メインスタンドのみ掲出することを認める。ただし、部旗・横断幕を掲出する際は、必ず養生テープを使用し、ガムテープやクラフトテープ等を使用しないこと。
- (8)全体応援については、特定の大学がスタンドの広い範囲を独占したり、スタンド通路の通行やトラック競技のスタート、フィールド競技のコーチング等の妨げとなるような応援をしたりする等、他の大会参加者の迷惑とならないように十分に注意すること。また、指定された場所で応援すること。
- (9)メインスタンドおよび競技場の外にテントを設置することは禁止する。
- (10)競技場内のすべての電源の使用を禁止する。
- (11)ごみ箱の使用は禁止とする。ただし、ごみ袋を出場校受付の際に配付するので、袋内に収まるゴミについては、大会本部で処分する。入りきれないごみについては、各大学が責任をもって持ち帰ること。
- (12)更衣室とシャワールームの使用を許可するが、ごみ等は各自で持ち帰り、シャワールームも利用後は清潔な状態に戻すこと。

- (13)メインスタンド下の競技場内通路は、関係者以外の立ち入りを禁止する。ただし、更衣室を使用する際は通行を認める。
- (14)スパイクで競技場内通路を通行することは厳禁とする。
- (15)メインスタンド下の1階コンコース部分をウォーミングアップエリアとして開放する。ただし、スペースに限りがあるため、大学の待機場所として使用することはできない。
- (16)メインスタンド下の雨天練習場は使用することができるが、ハードルやマーカーなどの用器具を使用することはできない。また、レーン数が少ないため周囲の安全に注意しながら使用すること。
- (17)医務室の場所は、競技場図を確認すること。なお、競技中の発病・負傷に関して、主催者側で、応急手当は行うが、それ以上の責任は負わない。ただし、競技者は、2026年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員であり、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。必ず保険証(コピー可)を持参すること。
- (18)貴重品の管理は、各大学および個人で責任をもって行うこと。盗難・紛失について、主催者は一切責任を負わない。拾得物があつた場合は、大会本部で一時保管する。
- (19)競技場内での写真および動画の撮影について、選手のプライバシーおよび肖像権を保護するため、大会関係者および主催者に許可された者以外の撮影は禁止する。許可なく撮影している者を発見した場合、厳重に処分する。なお、観客席からの撮影は、スマートフォン、タブレット端末を使用した撮影のみ可能とし、それ以外の機材(一眼レフカメラ等)による撮影は禁止とする。
- (20)開門時刻と閉門時刻は以下の通りである。ただし、予告なく変更する場合がある。また、開門時刻前、閉門時刻後は競技場内に立ち入らないこと。開門前、閉門後に許可なく競技場内に立ち入っている大学を発見したときは、厳重に注意し、その大学に所属する選手のそれ以降の競技の出場を認めない場合がある。

場所	開門時間	閉門時間
本競技場	7:15	18:30
補助競技場	7:15	17:00
雨天練習場	7:15	17:00

- (21)大会当日のウォーミングアップは、補助競技場及び指定された場所を使用し行うこと。補助競技場の使用にあたっては、以下のとおりとする。
- ・競技場を使用する際は、左回りに走るようにすること。トラック内での逆走は厳禁とする。
 - ・ハードルやスターティングブロックは、補助競技場に設置してあるものを使用すること。
 - ・ハードルを使用する際は、110mH は 8 レーン、100mH は 7 レーン、男子 400mH は 8 レーン、女子 400mH は 7 レーンを使用すること。その他のレーンでハードルを使用することは禁止する。
 - ・スターティングブロックを使用する際は、まわりの状況に十分に注意すること。
- ※以上の内容以外でも特別に競技役員から指示があつた場合は、必ず従うこと。

2. コーチングエリアについて

- (1)フィールド競技において、競技者は、トラック・フィールド外にいるコーチや監督等の競技者以外の者とコミュニケーションをとることができる。ただし、競技者以外の者による声かけは、メインスタンド、サイドスタンドおよびバックスタンドに設置しているコーチングエリアからのみ認める。それ以外の場所からの声かけは禁止する。
- (2)コーチングエリアを使用できるのは、事前に使用許可申請があった者に限る。
- (3)上記(2)における事前の使用許可申請があった者に対して、大会当日、TICで使用許可証としてネームプレートを配付する。コーチングエリアを使用する際は、必ずネームプレートをつけておくこと。ネームプレートをつけずにコーチングエリアを使用することは禁止する。
- (4)フィールド競技者とのコミュニケーション以外の目的でコーチングエリアを使用することは禁止する。
- (5)コーチングエリアの場所については、競技場図を確認すること。

3. 出場校受付について

出場校受付は、大会当日の7:15～9:00の間にTICで必ず行うこと。

4. 代表者会議について

代表者会議は、書面会議で実施する。事前に PDF 版のプログラムをメールにて送信するので、確認が必要な事項がある場合は、担当者までメールにて問い合わせること(塚本 E-mail: utef.tandf@gmail.com)。

5. 開閉会式・表彰について

開閉会式は実施せずにアナウンスによって開会、閉会を周知する。また、各種目の表彰式は実施しない。各種目で3位までに入賞した選手の賞状は、大会終了後に各大学で受け取りに来ること。

6. 審判・補助員について

学生審判・補助員は、大会当日の8:00から打ち合わせを行うので、大会本部前に集合すること。なお、各大学の公式ウェアを着用することが望ましいが、暑熱対策のためTシャツまたはポロシャツ(できるだけ校章または大学名が記載されているもの)、ハーフパンツでの参加を認める。

7. その他

- (1)主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を厳守し、個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の参加審査、プログラムの編成および作成、記録発表、公式ホームページその他大会運営および競技に必要な連絡等に利用する。
- (2)大会に参加する大学は、大会本部が要請する審判・補助員を、責任をもって派遣しなければならない。原則として、要請通りの人数を派遣すること。要請に著しく従わない場合は、大会への参加を認めない場合がある。

(3)大会映像・写真・記事・個人記録は、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等のメディアに掲載することがある。

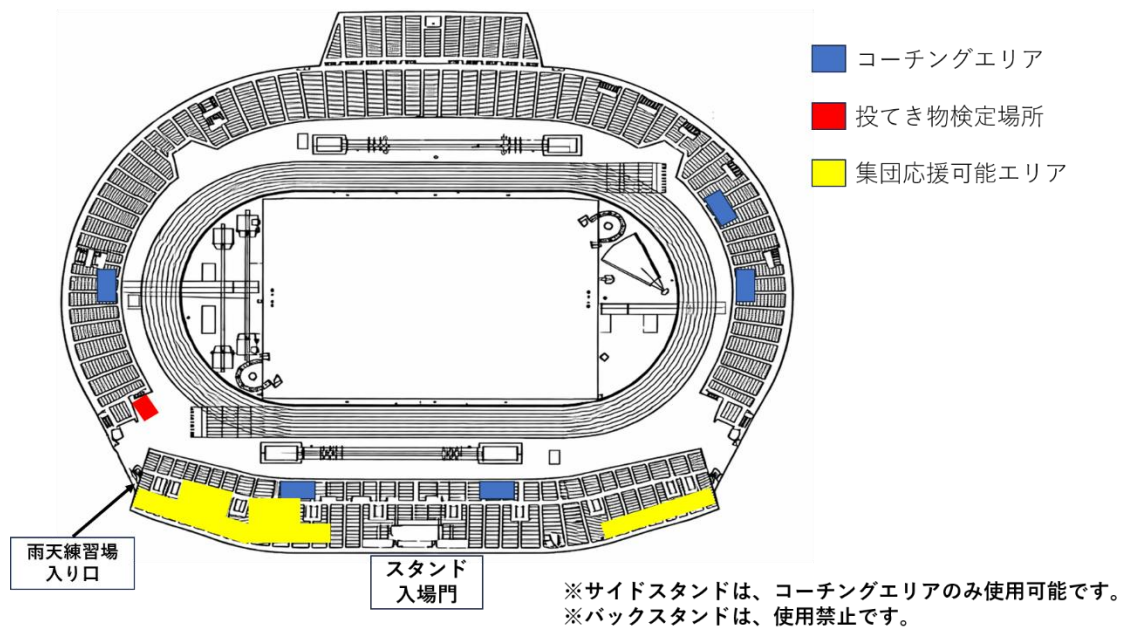
(4)本大会においては、駐車場として使用できるのは、東平尾公園第1、第2駐車場となる。

※ 大会運営上の都合により、「第66回全国教育系大学陸上競技大会 申し合わせ事項」の内容を変更する場合がある(大会期間中を含む)。

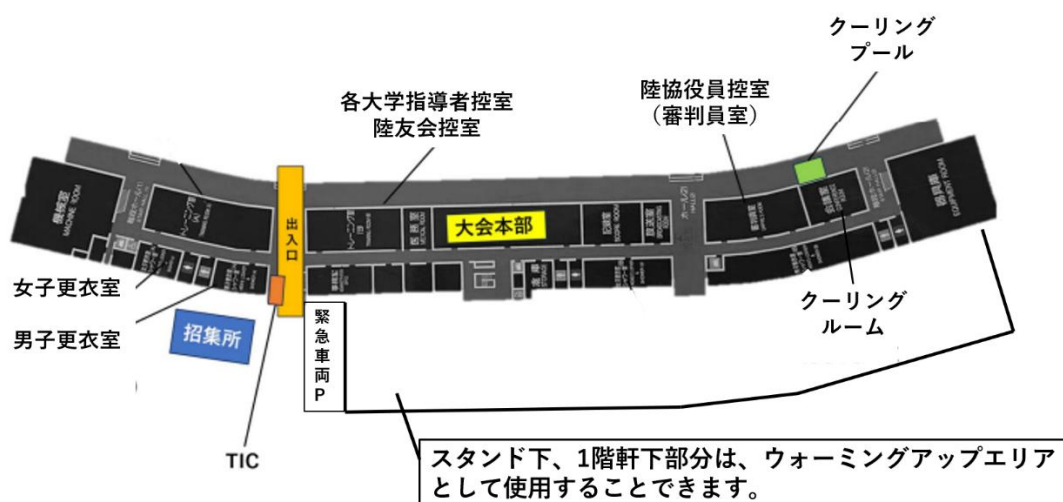
※ 以上の内容以外でも特別に競技役員から指示があった場合は、必ず従うこと。

競技場案内図

スタンド上空図



競技場 1F 図



※学生審判・補助員の控室は、大会本部と同じ部屋となります。



博多の森陸上競技場までのアクセス

● 地下鉄・バス利用の方

地下鉄「福岡空港駅」下車。4番出口

バス停「福岡空港前」から

・3番系統及びイオンモール福岡ルクル系統を利用する場合

陸上競技場は「博多の森競技場前」バス停で下車。徒歩2分。

・37.39.43番系統を利用する場合(始発バス停が博多バスセンター1階14番のり場になります)

「東平尾」バス停下車。徒歩で陸上競技場へは約15分。

● タクシー利用の方

地下鉄「福岡空港駅」下車。4番出口バス停「福岡空港前」付近に常時客待車有り。

各施設へ1,000円前後所要時間約5分。

● マイカー利用の方

駐車場があります。(無料)P1P2共160台止められます。